

# 奨学金

奨学金制度は、学業成績優秀な学生への褒賞や経済的に修学が困難な学生への援助を行い、学問の奨励と勉学の機会均等を図ることを趣旨としています。本学では学内奨学金、日本学生支援機構奨学金、地方公共団体および民間育英団体奨学金を取り扱っています。

学生課窓口では奨学金に関する資料「[奨学金ガイド](#)」を配布し、相談や問い合わせに応じています。家庭の経済状況急変（主たる家計支持者の失職・長期入院・療養・死亡あるいは被災）により援助を必要とする学生は随時学生課に相談してください。また、出願にあたっては所定の期日および窓口事務取扱時間を厳守してください。

## 明治学院大学学内奨学金

本学独自の奨学金制度です。すべて給付型で将来返還の必要はありません。

(2019年度予定)

名称	目的	応募資格	募集時期	給付金額
明治学院大学 学業優秀賞	学業優秀者の表彰	① 2 年次以上、最短修業年限内の者 ② 各学年学科成績上位者を指名	6 月上旬 (個別連絡)	250,000円または 150,000円
明治学院大学 へボン給付奨学金  ※この奨学金は資金の一部を明治学院大学保証人会からご寄付頂いて実施しています。	経済援助	① 経済的援助が必要であると認められる学生で、修学上支障のない健康状態を有する者。 ② 日本学生支援機構奨学金、その他の貸与奨学金を受給している者、または当該年度、日本学生支援機構奨学金（2 年次生以上は第二種奨学金に出願した者）、その他の貸与奨学金に出願したが採用とならなかった者。 ③ 原則として在学年次の標準単位を取得している者。ただし、1 年次生と編入生は、入学年度に限り標準単位にとられない。 ④ 最短修業年限内の者。ただし、編入生は、入学後 3 年間は出願することができる。 ⑤ 外国人留学生は応募できない。	秋学期新規 9 月下旬 (E・J・G 2 年次生は 7 月中旬)	年間授業料の半額に年間施設費の半額を加算した額を上限とする
明治学院大学 認定留学（長期）奨学金	留学支援	明治学院大学学生国際交流規程第 5 条第 1 項第 1 号に該当する学部学生（ただし、同第 8 条第 2 項に定める短期留学による者は除く）	秋留学 6 月下旬 春留学 1 月中旬	【2015年度生以前】 200,000円を、在学中1回限り給付 【2016年度生以降】 1 学期につき 250,000円を、当該留学により本学での学籍が留学中となる学期について給付（ただし、一部の留学プログラムについては金額が異なる）
明治学院大学 カリキュラム留学生奨学金	留学支援	明治学院大学学生国際交流規程第 5 条第 1 項第 3 号に該当する学部学生（ただし、2016年度生以降のみ）	（留学する時期に応じて設定）	250,000円を、在学中1回限り給付
小野備嗣基金 (奨学金)	学業奨励	① 将来、社会福祉または心理学関連領域の職業に従事することを志している 3 年次以上の者 ② キリスト者であることが望ましい	6 月下旬	未定（2018年度は 70,000円）
明治学院大学 外国人留学生学業優秀賞	学業優秀者の表彰	① 2 年次以上、最短修業年限内の外国人留学生（国際キャリア学科生は対象外） ② 各学年成績上位者を指名	6 月上旬 (個別連絡)	150,000円

保証人会 外国人留学生奨学金	経済援助	①在留資格が「留学」である者 ②経済的援助が必要であると認められる正規留学生で、修学上支障のない健康状態を有する者 原則として以下の基準による ・仕送り（入学金、授業料を除く）が、平均月額9万円以下であること ・在日している扶養者がいる場合、その年収が500万円未満であること ③貸与・給付を問わず、他から月額の奨学金として文部科学省外国人留学生学習奨励費以上の金額を支給されていない者 ④原則として在学年度の標準単位を取得している者。ただし、1年次生と編入生は、入学年度に限り標準単位にとられない。 ⑤最短修業年限内の者。ただし、編入生は、入学後3年間は出願することができる。	9月下旬 (E・G・J・G 2年次生は 7月中旬)	年間授業料の半額 を上限とする
-------------------	------	--	------------------------------------	--------------------

※上表に掲載した他に、入学前予約型の奨学金として「白金の丘奨学金」がありますが、在学学生を対象とした募集は実施しません。

## ■ 日本学生支援機構奨学金 [URL https://www.jasso.go.jp/](https://www.jasso.go.jp/)

優れた学生であって経済的理由により修学に困難がある者で、日本学生支援機構の定める学力基準、収入基準の双方を満たす学生を対象とする貸与（注1）の奨学金です。

（注1）2017年度から新規に給付型の制度も創設されましたが、高等学校等を通じての申請のみとなっており、大学での新規受付はありません。

	第一種	第二種
募集時期	4月上旬（詳細は掲示を確認） ※家計急変等により、急に奨学金が必要となった場合は随時学生課窓口で相談してください。	
奨学金額	貸与月額（注2） 自宅：20,000円～54,000円 自宅外：20,000円～64,000円	貸与月額 20,000円～120,000円の範囲から 1万円単位で選択
貸与期間	最短修業年限内	
利子	無利子	有利子（返還時、年3%を上限）
返還	卒業後、日本学生支援機構の定める方法により返還	
その他	<ul style="list-style-type: none"> <li>●採用後は、採用手続き（返還誓約書の提出）・継続手続きを所定の方法に従い行うこと。これらの手続きを怠った場合、奨学金の貸与を受けることができなくなります。</li> <li>●【1年生】高校在学中に「採用候補者」（予約生）として決定している学生は「奨学生採用候補者決定通知」を大学へ提出する必要があります。（詳細は4月の奨学金説明会にて説明します。）</li> <li>●本学に入学する前に在学していた学校等で日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた学生は、『返還のてびき』62～63頁に掲載の「在学届」を4月末までに学生課に提出してください。この届を提出することにより、在学中は奨学金の返還が猶予されます。</li> </ul>	

（注2）入学年度に応じて、選択できる貸与月額が異なります。詳しくは学生課の窓口にお尋ねください。

## 日本学生支援機構の奨学生になった方へ

日本学生支援機構奨学金に採用となり、奨学金を受給している方は、採用決定後も在学中に継続や返還に関する諸手続きが必要になります。奨学金が振り込まれるようになったからといって安心せずに掲示板やPort Hepburn、学生部Webサイトで奨学金に関わる情報の確認を随時行ってください。また、住所や電話番号（携帯電話含む）を変更した時は必ず学生課窓口へ申し出てください。

## ■ 地方公共団体および民間育英団体奨学金

各都道府県・市区町村等がその地域在住あるいは出身の学生を対象に実施する奨学金や、民間育英団体が各々目的を持って設立した奨学金が各種あります。募集については、要項が大学に届き次第掲示板や学生部Webサイトでお知らせします。

なお、大学を経由しないで募集をするケースも少なからずありますので、出身地や現住所の教育委員会・役所など関係団体に直接問い合わせたり、インターネット等で情報を収集してみることも重要です。

奨学金に関することは学生課で扱っています

**白金** TEL 03-5421-5157 (本館 1 階)

**横浜** TEL 045-863-2029 (1 号館 1 階)

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/>

## ■ 学生金庫

学部学生を対象とした一時的な貸付制度です。

### ■ 短期貸付

財布の紛失や急病等、不測の事態が生じて急に現金が必要になった時に限り貸与する制度です。

取扱期間	原則として授業期間中(定期試験期間を含む)
貸付金	5,000円(無利子、即日貸付)
申込方法	貸付の申込は白金・横浜両校舎の学生課窓口で受け付けますが、必ず借りた校舎で返済してください。両校舎にまたがっての貸付および同じ校舎で重複して貸付はできません。
返済期限	貸付を受けた日の翌日から起算して 2 週間以内。返済状況が悪い場合は貸付を停止します。

詳細は「明治学院大学短期貸付金規程」(MG DIARY2019別冊「学則および諸規程」または学生部WEBページ)を参照してください。

### ■ 特別貸付

諸種の事情により学納金の納入が困難となった場合、一時的に貸付を行い、学生の学業継続を援助することを目的とした制度です。

申込期限	当該学期の学納金延納願提出期間最終日の翌日まで。
貸付金	当該学期の授業料と当該学期の施設費を合計した額の半額を上限とします。
申込方法	貸付の申込は白金・横浜両校舎の学生課窓口で受け付けます。貸付は学生部での書類審査と面接を経て、学長が決定します。
返済期限	貸付を受けた月の翌月から起算して 6 ヶ月以内とし、一括または分割での返済となります。但し、卒業年次生はその在学期間までとします。

詳細は「明治学院大学特別貸付金規程」(MG DIARY2019別冊「学則および諸規程」または学生部WEBページ)を参照してください。

学生金庫に関することは学生課で扱っています

**白金** TEL 03-5421-5157 (本館 1 階)

**横浜** TEL 045-863-2029 (1 号館 1 階)

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/>

## 国際交流

「世界を発見する。世界とつながる。」

国際センター（IC）では、学生の皆さんが多様な価値観や習慣を持つ人々と壁を作らずにコミュニケーションできる人物に成長できるよう、以下の活動をはじめとしたさまざまな国際交流活動を支援しています。留学してみたい方、国際交流活動に参加してみたい方など、どうぞ気軽に入室してください。

### 海外留学のサポート

#### ○長期留学

半年～1学年間大学の協定校に留学する大学留学プログラム（長期）は、留学先で修得した単位は帰国後一定の条件のもと本学の単位として認定されます。留学期間も在学期間にカウントされるため、4年間で卒業できる可能性もあります。留学先も英語圏をはじめ、フランス語圏、ドイツ語圏、スペイン語圏、中国語圏、韓国語圏と世界各地に広がっています。

#### ○短期留学

夏休みや春休み期間を利用した短期留学プログラムを開催しています。留学先は本学協定校や本学認定の語学学校となり、質の高いプログラムとなっています。プログラム参加・課題提出をして一定の成績を修めることにより、単位認定されます。

#### ○SDGsスタディツアー

低学年を主な対象として、夏休み期間に実施するスタディツアーです（2018年度はベトナムで実施）。体験や現地の方々と交流を中心としたプログラムで、国連が定めるSDGs（持続可能な開発目標）を実感できるプログラムです。

#### ○国連ユースボランティアプログラム

国連ボランティア計画と国内9大学が連携し、学生を開発途上国へボランティアとして派遣するプログラムです。開発途上国の国連事務所や国際機関に約5ヶ月間派遣されます。

各プログラムの出願条件や応募時期等については、それぞれの募集要項を Port Hepburn のお知らせや国際センターホームページでご確認ください。その他の留学についての相談も随時受け付けています。予約不要ですので、お気軽にお問い合わせください。

### キャンパスでの国際交流活動

#### ○バディ制度

バディは、本学に留学している交換留学生の学友として、大学の勉強や日本での生活について相談にのったり、学生生活を楽しく過ごせるようお手伝いしたりするサポーター制度です。

#### ○明治学院大学外国人留学生会

出身国・地域を問わず明治学院大学に学ぶ正規留学生によって構成され、運営されています。その活動は、授業や奨学金、就職などに関する情報交換、学内外者との交流会など多岐にわたります。

#### ○ホストファミリー制度

本学で学ぶ世界各国からの交換留学生が、ホームステイを通じて日本への理解をいっそう深めるため、受け入れ先となっていたりホストファミリーを広く募集しています。

#### 国際センター

白金 TEL 03-5421-5423（2号館1階）

横浜 TEL 045-863-2190（10号館1階）

URL <https://www.meijigakuin.ac.jp/international/>

# 健康支援

健康支援センターでは、みなさんの心身の健康を保持・増進できるよう支援しています。以下の内容に関してご利用ください。

## 定期健康診断

疾患を早期発見するために、全学生を対象として年2回（4月と9月または10月）、実施しています。秋期は授業期間内に実施するため、4月の受診をお勧めします。

## 健康診断証明書の発行

毎学年欠かさず定期健康診断を受けた学生に対して、各種健康に関する証明書を発行しています。健康診断証明書は、奨学金や実習、就職活動時に必要となります。

4年生以上の本学書式証明書は自動発行機で発行出来ます。他学年、本学所定書式以外の証明書に関しては、健康支援センター窓口でご相談ください。（電話での申し込みは受け付けません）

証明書項目によって発行できない場合もあります。

## 健康相談・応急処置

○医師相談 全て予約制です。

内科相談	内科一般
呼吸器相談	喘息などの呼吸器疾患、禁煙相談、内科一般
心理相談	心の不調、不眠、気分の落ち込みなどの相談
ウイメンズヘルス	女性の健康に関する相談

○保健師相談 健康に関する相談を毎日対応しています。窓口開設時間内にお越しください。

○応急処置 けがや病気の応急処置に保健師が対応します。当所で対処できない場合は専門医などを紹介しています。

## 予防接種とMMR抗体検査

詳しくはPort Hepburnやポスターでお知らせします。

破傷風	破傷風とは、泥やゴミについた破傷風菌が傷口から侵入し、体内で破傷風菌が出した神経毒によって全身の硬直と麻痺、呼吸麻痺をおこす急性中毒疾患です。野外活動する機会が多い方は接種することをお勧めします。予防接種料金は無料です。5月上旬に希望を募ります。
MMR抗体検査	血液検査で、麻疹 (MEASLES) おたふく (MUMPS) 風疹 (RUBELLA) の免疫の有無を調べます。海外に留学する場合、留学先でMMR抗体の有無の証明を要求されることがありますので、協定・認定留学予定の希望者には検査をしています。費用は自費となります。実施日等は該当者に連絡します。

## 救急用品の貸出

ゼミやサークル、イベント、合宿時の貸し出しが可能です。貸出しの一週間前までに窓口で申し込みをしてください。

## 健康アドバイス

### ○遠隔地被保険者証（健康保険証）

健康支援センターでの応急処置は無料ですが、医療機関を受診する場合は自己負担になります。また、遠隔地被保険者証（健康保険証）がないと全額自己負担になります。実家が遠い場合は**在学証明書**を保証人に送り、**遠隔地被保険者証**の手続きをしましょう。

### ○禁煙サポート

医師・保健師による禁煙サポートとニコチンパッチを無料提供しています。ニコチンパッチ処方のため呼吸器相談の予約が必要です。申し込みは随時窓口で。

### ○飲酒について

お酒の飲める人と飲めない人は体質で決まります。一気飲みは決してしない、させない。飲める人もほろ酔い段階で切り上げましょう。死亡事故につながることもありますので、くれぐれも飲めない人に勧めてはいけません。また体調の悪い時、服薬中の飲酒はしないように十分注意しましょう。

### ○エイズについて

HIV感染者の7割以上が20～30代で、エイズは増えています。自覚症状はほとんどありません。感染の機会があり8週間以上経過してから血液検査を受けることで、早期発見・治療が可能です。早すぎると正確な結果は出ません。各保健所にて匿名で無料検査が受けられます。献血ではHIV検査の結果を知ることが出来ません。予防にはコンドームが有効です。健康支援センターでも相談可能です。

### ○麻疹（はしか）について

現在、麻疹ワクチンは2回接種制度です。年月の経過で麻疹発症に対する免疫が不十分になってしまうことが多いため、2回目のワクチン接種をお勧めします。ワクチン接種を躊躇している方は、まず抗体検査で抗体の有無を確認してからでもよいでしょう。

### ○季節性および新型インフルエンザについて

インフルエンザの症状は、突如の発熱、咳、咽頭痛、倦怠感、鼻汁・鼻閉、頭痛等です。予防には、こまめな手洗い、うがいが有効です。インフルエンザと診断された場合、速やかに健康支援センターまで電話報告してください。

### ○学校感染症について

罹患した場合は健康支援センターまたは教務課に連絡してください。詳細はMG DIARY P.15またはHPで確認してください。

## 救急病院・休日診療所

白金校舎付近	NTT東日本関東病院	03-3448-6111	品川区東五反田5-9-22	
	東京高輪病院	03-3443-9191	港区高輪3-10-11	
	都立広尾病院	03-3444-1181	渋谷区恵比寿2-34-10	
	ひまわり		03-5272-0303	24時間電話で聞ける東京都医療機関案内
			03-5285-8181	外国語による相談窓口（英語、中国語、ハングル、タイ語、スペイン語）
横浜校舎付近	救急医療情報センター	#7119（又は045-232-7119）	医療機関案内24時間受付（年中無休）	
	戸塚共立第一病院	045-864-2501	戸塚区戸塚町116	
	戸塚共立第二病院	045-881-3205	戸塚区吉田町579-1	
	横浜医療センター	045-851-2621	戸塚区原宿3-60-2	
	戸塚区休日急患診療所	045-861-3335	戸塚町4141-1	

\*救急病院を受診する時は、必ず事前に電話連絡してください。一刻を争うような場合は119番で救急車を呼び、その指示に従います。

\*健康支援センターでも医療機関の相談に応じますので、ご利用ください。

### 健康支援センター

**白金** TEL 03-5421-5183（本館 1階）

**横浜** TEL 045-863-2020（B館）

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/office/health/>

## 修学支援

学生サポートセンターでは、障がいや病気、怪我等の理由で授業に参加したり、学生生活を送る上で支援を必要とする学生の総合支援窓口として、学科・研究科や関係部署、外部関係機関などと連携・調整しながら様々なサポートを行っています。

支援を利用したい方はご連絡ください。また支援を利用できるかわからない方、利用を迷っている方も、まずは気軽に相談してください。「困っているんだけど」「なんとなく上手くいかないな」「どうすればいいのかな?」といったことから気軽に話してみませんか?

また、学生同士での支えあいも大切にしており、ノートテイク・パソコンノートテイク・教材のデータ化などには学生サポートスタッフも活躍中です。学生サポートスタッフの活動に興味のある方も、お気軽にご連絡ください。

修学支援	障がい（視覚障がい、聴覚障がい、肢体不自由、発達障がい等）や病気やけがで一時的な障がいをおった学生の修学支援を行います。支援内容は各学生の状況に応じて決定します。
学生サポートスタッフの育成	ノートテイク講座などを開催し、学生サポートスタッフを養成しています。詳しくはPort Hepburnやポスターでお知らせします。
啓発活動	障がい学生支援に関するシンポジウムなどを開催します。

<性的指向・性自認等に関する本学の対応について>

通称名の使用・健康診断時の対応など修学上のサポートを学生サポートセンターで行っています。その他の対応についても下記URLにまとめていますので、参照してください。

<https://www.meijigakuin.ac.jp/campuslife/campuslife/support/sogi/index.html>

学生サポートセンター

**白金** TEL 03-5421-5182（本館 1 階）

**横浜** TEL 045-863-2211（1 号館 1 階）

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/campuslife/campuslife/support/>

**mail** [gakusapo@mgquad.meijigakuin.ac.jp](mailto:gakusapo@mgquad.meijigakuin.ac.jp)

## 学生相談

学生相談センターでは、臨床心理士の資格をもつカウンセラーが学生（含大学院生）の皆さんのさまざまな悩みについて相談に応じています。

学生の皆さんがより充実した大学生活を送ることができるように、カウンセリングはもちろんのこと、必要な場合には、学部、学科、学内の諸部署、外部の専門機関等とも連携してサポート活動を行っています。個人の秘密は堅く守りますので、安心して相談してください。

### 相談内容

さまざまな内容の相談が寄せられます。これらはその一例です。

対人関係	友人がおらず孤立している、交際相手とうまくいかない、教員とのコミュニケーションがうまく取れない、家族関係で悩んでいる、など
性格	相手に合わせすぎて自分がない感じがする、頼まれると断ることができず無理をしてしまう、やるべきことを避けてばかりでいつも行き詰ってしまう、何をすることも自信がもてない、など
学業・進路	授業に興味をもてず欠席しがちである、取得単位数が不足している、勉強のし方がわからない、大学を退学したいと思っている、自分がどのような職業に就きたいのかわからない、など
こころの健康	気分の波が激しい、やる気が出ない、眠れない、突然動悸やめまいに襲われる、わけもなく漠然とした不安感が続く、過食拒食の問題がある、昼夜逆転してひきこもりの生活になっている、など

## ■ 利用するには

原則として予約制ですが、カウンセラーの時間が空いている場合は、その場ですぐに面接を設定することも可能です。来室面接、電話面接のどちらにも対応しています。

学生相談センター

**白金** TEL 03-5421-5241 (本館 1 階)

**横浜** TEL 045-863-2061 (2 号館 1 階)

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/office/counsel/>

## ■ 課外講座・資格取得

### ■ 公務員・国家試験のための課外講座

講座名	科 目		内 容	受講料	教 室
基礎講座	憲法	担保物権法	法律科目を試験科目とする多くの試験で出題される、憲法・民法・刑法・行政法の基礎固めをする講座です。公務員試験、法科大学院、行政書士・司法書士試験などの受験準備に活用できます。	¥12,000 ※2年間で	横浜
	民法総則／物権法	親族・相続法			
	債権総論／各論	刑法総論／各論			
	行政法				
基礎力養成講座	憲法	行政法	公務員試験向けの法律科目の基礎力養成コースです。主に重要科目のインプットを行います。		
	民法総則／物権	家族法			
	債権総論／契約法	不法行為法			
応用・発展力養成講座	憲法	行政法	公務員試験向けの法律科目の基礎力養成コースです。主に重要科目のインプットを行います。公務員試験向けの直前対策講座です。	¥30,000	白金
	民法	数的処理			
法律系科目以外	人文科学	社会科学	公務員試験専門科目である経済学・政治学・行政学・財政学、また教養試験において重要な科目である教養科目・数的処理について学びます。その他に論文対策・面接対策、演習、模試も実施します。		
	自然科学	数的処理			
	文章理解	政治学			
	行政学	財政学			
	経済学	時事問題			
	経営学	社会学			
	宅建講座	司法書士入門講座			
行政書士講座	行政書士直前講座				
ITパスポート試験対策講座					
消費者関連資格講座	消費者法	消費経済	消費者関連の公的資格である消費生活アドバイザー、消費生活専門相談員の資格取得を目指す講座です。	¥3,000～ ¥20,000	白金
	商品知識	時事問題と小論文			
	消費者法応用				
市役所・警察・消防対策講座	数的処理	社会科学	主に警察や消防に焦点を当て、市役所にも対応できるカリキュラムになっています。最重要科目の「数的処理」や「論文」「面接試験」対策にも力を入れた構成になっています。	¥10,000	白金・横浜 ※横浜校舎ではLIVE配信映像で受講できます。
	文章理解	自然科学			
	人文科学				

※公務員セミナーを受講するには特別な申込みが必要になります。

国家試験のための課外講座に関することは国家試験対策室・公務員セミナー事務室で扱っています

**白金** 国家試験対策室 (本館 4 階) TEL 03-5421-5392 / 公務員セミナー事務室 (高輪校舎 2 階) 03-5421-5505

**横浜** TEL 045-863-2158 (6 号館 2 階)

**URL** <http://mgulaw.jp/kokutai/> (国家試験対策室)

<http://mgulaw.jp/komuinseminar/> (公務員セミナー)



## ■ 経済・経営関係（公認会計士・税理士・FP・秘書など）の資格取得支援講座（産業経済研究所 **白金**）（経済学部共同研究室 **横浜**）

講座名	内 容	参加資格	教材費等	教室
日商簿記3級(6月)受験講座	初学者を対象とした入門講座。6月の日商簿記検定3級の合格を目指します。	初学者	3級2級講座セット ¥15,000	横浜
日商簿記2級(11月)受験講座	中級の簿記の知識を理解させることを目的とします。11月の日商簿記検定2級の合格を目指します。	簿記3級の知識を有する	2級講座から受講 ¥10,000	横浜
日商簿記3級(11月)受験講座	初学者を対象とした入門講座。11月の日商簿記検定3級の合格を目指します。	初学者	3級講座のみ ¥7,000	横浜
FP(ファイナンシャルプランナー)3級受験講座	金融、税、不動産、保険等の知識を問い、金融機関も注目する試験の合格を目指します。	初学者	3級2級講座セット ¥15,000	白金
FP(ファイナンシャルプランナー)2級/AFP受験講座	※2級/AFP受験講座は、日本FP協会認定講座です。本講座を修了し合格した場合、国家資格である2級FP技能士とAFP2つの資格を同時に取得できます。	FP3級の知識を有する	2級講座から受講 ¥10,000	白金
秘書検定2級・準1級受験講座	秘書としての職務知識、一般知識等を問い、試験の合格を目指します。	初学者	2級準1級講座セット ¥6,000	白金

経済・経営関係の資格取得支援講座に関することは産業経済研究所および経済学部共同研究室で扱っています

**白金** TEL 03-5421-5206 (本館 8階) **横浜** TEL 045-863-2065 (1号館 2館)

**URL** <https://econ.meijigakuin.ac.jp/career/qualification.html>

## ■ 語学試験

試験	参加資格	受験料	教室
TOEIC IP	全学年対象	¥3,400	横浜/ 白金
TOEFL ITP	全学年対象 (英語コミュニケーション1AB、2AB履修者は対象外)	¥3,660	横浜

## ■ 語学関係資格支援講座

講座名	参加資格	受講料	教室
TOEIC 集中特訓講座	全学年対象	受講料：¥3,000~4,000 教材費：テキスト代	横浜/ 白金
DELE準備講座	スペイン語の学習歴のある学生	無	横浜/ 白金
ドイツ語技能検定試験(独検)対策講座	ドイツ語の学習歴のある学生	無	横浜/ 白金
TOPIK韓国語能力試験対策講座	韓国語の学習歴のある学生	無	横浜/ 白金
中国語資格試験対策講座	中国語の学習歴のある学生	無	横浜/ 白金
実用フランス語技能検定試験(仏検)対策講座	フランス語の学習歴のある学生	無	横浜/ 白金
手話特別講座	全学年対象	無	白金

詳細は教養教育センターHPをご参照ください

語学関係の資格支援講座に関することは教養教育センター付属研究所で扱っています

**横浜** TEL 045-863-2067 (1号館 3階)

**URL** <http://mgu-cfla.cc-town.net/>

## ■ 語学関係資格支援（国際センター）

### ○ TOEFL iBT講座/IELTS講座

TOEFL iBTとIELTSの受験を控えている学生のための対策講座を開講しています。留学の出願に向けて、ぜひ活用してください。

### ○ 語学検定試験スコアアップ支援制度

指定の語学検定試験で一定以上のスコアまたは級を取得した方に対し、受験料の「全額」または「半額」を補助します。

詳細はPort Hepburnでお知らせいたします。

不明な点は国際センターに問い合わせてください。

TOEFL iBT講座/IELTS講座、スコアアップ支援制度に関することは国際センターで扱っています

**白金** TEL 03-5421-5423（2号館 1階）

**横浜** TEL 045-863-2190（10号館 1階）

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/international/>

## ■ アルバイト・アパート紹介

### ■ アルバイト紹介

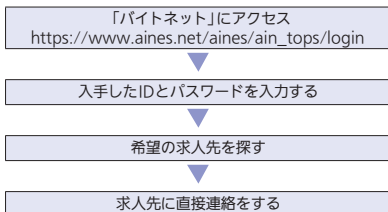
アルバイトをする際は学業を優先し、体調を崩すような無理なスケジュールを組まないよう心がけてください。アルバイトの紹介は「バイトネット（明治学院大学アルバイト紹介システム）」にて行っています。パソコンや携帯電話からいつでも閲覧できます。このシステムを利用するためには初めに登録が必要になります。一度登録を済ませれば以後の登録は必要ありませんので、以下の登録方法を確認のうえ利用してください。

なお、求人の内容と実際の条件などが異なっていた場合は、学生課窓口へ相談してください。

#### 【登録方法】



#### 【申込方法】



バイトネット（運営会社: ㈱ナジック・アイ・サポート）

**URL** <https://www.aines.net/>

TEL 03-5466-1236

## ■ 外国人留学生在がアルバイト（資格外活動）をする場合

入国管理局に資格外活動許可を申請してください。また、以下について注意が必要です。

- ・アルバイトできる時間：1週間につき28時間以内、長期休暇期間は1日につき8時間以内です。
- ・アルバイトできる場所：業務内容に関わらず風俗営業のお店でのアルバイトは禁止です。

違反すると退去強制手続の対象になることがあります。

## ■ アパート紹介

アパート紹介（お部屋探し）や手続きについては、本学関連会社である榊明治学院サービスが行っています。詳細は直接問い合わせてください。

参考：家賃の相場（明治学院サービス調べ／1K・1DK）

- ・横浜校舎周辺：月額40,000円～50,000円程度
- ・戸塚駅周辺：月額60,000円～70,000円程度
- ・湘南台駅周辺：月額50,000円～70,000円程度
- ・武蔵小杉駅周辺：月額70,000円～80,000円程度
- ・西馬込駅周辺：月額65,000円～75,000円程度

※上記金額はあくまで目安であり、エリア・構造・駅からの距離・設備等により異なります。  
（礼金・敷金は各1～2ヶ月、他に仲介手数料等を要する場合がございます。）

アパート紹介に関することは榊明治学院サービスで扱っています

白金	TEL 03-5421-1555
横浜	TEL 045-869-5761
URL	<a href="http://meijigakuin-s.co.jp">http://meijigakuin-s.co.jp</a>
mail	<a href="mailto:room@meijigakuin-s.co.jp">room@meijigakuin-s.co.jp</a>

## ■ アパート生活について

夜遅くまでのテレビ・オーディオ・大声での談笑、および深夜の車・バイクの発進音など近隣の方に迷惑となる行為は慎んでください。

ゴミは居住地域の指示に従って分別し、決められた曜日・時間に出すようにしてください。地域社会の一員として周囲に配慮し、地域との調和を大切にしよう心がけてください。

### 【ゴミの出し方】

- 東京都環境局  
<http://www.kankyo.metro.tokyo.jp/resource/contact/garbage/index.html>
- 横浜市資源循環局  
<http://www.city.yokohama.lg.jp/shigen/>

## ■ 女子寮セベレンス館

白金・横浜両校舎への交通アクセスが便利なJR東神奈川駅から徒歩2分の好立地にあり、住込みの管理人も常駐しています。空室があれば、随時入寮が可能です。運営は榊明治学院サービスが行っており、希望者は下記専用フリーダイヤルに直接問い合わせてください。

運営会社：榊明治学院サービス  
入寮に関する問い合わせ先（提携会社）  
榊学生情報センター 渋谷店「セベレンス館案内係」  
TEL 0120-749-131

## ■ 国際学生寮MISH

JR戸塚駅から徒歩5分の場所にあり、男女とも入居できます。横浜校舎まではバス一本で通学でき、白金校舎までのアクセスも便利です。留学生と共に過ごす機会を増やし、国際交流・異文化コミュニケーションの促進を目指しています。

運営は、榊共立メンテナンスが行っており、入寮希望者は下記専用フリーダイヤルに直接問い合わせてください。

運営会社：榊共立メンテナンス  
入寮に関する問い合わせ先  
榊共立メンテナンス 学生寮事務局  
TEL 0120-88-1030

# 学生教育研究災害傷害保険

明治学院大学の学生は、教育研究中および大学へ届け出た課外活動中の災害事故に備え、入学時に学生教育研究災害傷害保険に加入しています。

## ■保険金の対象となるもの

- ①正課を受けている間・大学行事に参加している間→実治療日数1日以上ケガ
  - ②課外活動を行っている間以外でキャンパス内にいる間・通学中・大学施設間移動中→実治療日数4日以上ケガ
  - ③大学施設内外を問わず大学に届け出た課外活動を行っている間→実治療日数14日以上ケガ
- ※①～③の理由で入院した場合、別途1日目から保険金が支払われます。

## ■保険金請求の手続き

- ①事故が発生したら、すみやかに学生課に連絡し、事故通知はがき・学生事故報告書・保険金請求書類を受け取る。事故通知はがきと学生事故報告書については、受け取り後すみやかに記入し学生課に提出する。
- ②ケガが完治したら、ただちに保険金請求書類を記入し、学生課に提出する。
- ③保険会社より本人指定の口座に保険金が振り込まれる。

## ■保険金額

区分	・正課を受けている間 ・大学行事に参加している間	・通学中 ・大学施設間移動中 ・課外活動を行っている間以外 でキャンパス内にいる間	・キャンパス内外での課外活動 を行っている間
死亡保険金	2,000万円	1,000万円	
後遺障害保険金	120万円～3,000万円	60万円～1,500万円	
医療保険金	3千円～30万円 (実治療日数1日以上)	6千円～30万円 (実治療日数4日以上)	3万円～30万円 (実治療日数14日以上)
入院の場合、1日につき4千円を加算(入院加算金は医療保険金に関係なく1日目から支払われます)			

学生教育研究災害傷害保険に関することは学生課で扱っています

**白金** TEL 03-5421-5155 (本館 1階)

**横浜** TEL 045-863-2030 (1号館 1階)

**URL** <https://www.meijigakuin.ac.jp/gakusei/>

## その他の保険

学内で申請手続きが可能な保険を紹介します。

### ■(株)明治学院サービス取扱いの保険

本学関連会社である(株)明治学院サービスでは、学生生活における様々なリスクに備える『学生総合補償制度』を取り扱っています。この補償制度は学生本人のケガ・病気の補償、他人に対する賠償、保証人の方々に不慮の事態が生じた際の学業の継続のための費用補償を備えております。

#### ○その他の取扱い保険

- 自動車（バイク）保険
- 海外旅行保険
- 国内旅行保険
- 傷害保険
- 火災保険

(株)明治学院サービス

**白金** TEL 03-5421-1555

**横浜** TEL 045-869-5761

**URL** <http://meijigakuin-s.co.jp>

**mail** [hoken@meijigakuin-s.co.jp](mailto:hoken@meijigakuin-s.co.jp)

### ■大学生協の保障制度

学生総合共済は、学生どうしのたすけあいを制度化したもので、共済に加入された方に対し、大学生活でケガをして入院をした時や病気で入院をした時などに共済金が給付される制度です。

詳しい内容が載っているパンフレットを配布していますので、希望者は各校舎の生協窓口にて直接問い合わせてください。

#### ○特徴

- 営利目的ではないので少ない掛金で充実した保障を実現
- 24時間、国内・海外を問わず卒業まで保障
- 学生にぴったりの保障内容
- 学内の生協窓口で加入・変更・給付の申請が可能
- 共済とあわせて学生賠償責任保険もおすすめています。

#### ○保障の対象範囲

生命共済	●通学中、授業中 ●サークルやコンパ	●アルバイト、インターンシップ中 ●国内旅行中	●海外旅行中、留学中 ●交通事故によるケガ etc.
自宅から通学生 学生賠償責任保険	●他人をケガさせたり他人の財物を壊し、法律上の賠償責任を負った場合 etc.		
一人暮らし 通学生 学生賠償責任保険 (一人暮らし特約)	●火災、水ぬれ、風水害などで家財が損害を受けた場合(本人の過失による火災も含む) ●盗難 ●ケガや病気のため、3日以上入院した場合等に、親族が現地に駆けつけるために支出した費用等 etc.		

明治学院生協

**白金** TEL 03-3447-1740 (パレットゾーン2階)

**横浜** TEL 045-871-4011 (G館1階)

**URL** <https://www.univcoop.jp/mg/>

**mail** [meijigakuin.h@fc.univcoop.or.jp](mailto:meijigakuin.h@fc.univcoop.or.jp)

## 校友会

校友会は、すべての卒業生・修了生を会員とする会で、卒業生と大学、卒業生同士を結び役目をしています。また、準会員である在学生の支援活動も行っています。

### 校友会の主な活動

会員（卒業生）への活動	卒業生就職支援／大学図書館利用補助／卒業生情報の管理 校友の集い（10年に一度の母校への招待）・全国各地での校友会の開催／会報誌・メールマガジン発行／他
準会員（在学生）への活動	奨学金等支援／国際交流事業／スポーツプロジェクト支援 卒業時の記念パーティの開催／他

校友センター(校友会事務局)

白金 TEL 03-5421-5650

URL <https://koyukai.meijigakuin.ac.jp/>

## 明治学院大学保証人会

保証人は、全学部在学生の保護者等が会員です。会員からいただいた年会費で大学教育の発展と学生支援に貢献することを目的としています。

### 保証人会の主な活動

#### 学生団体への援助

公認学生団体の課外活動などを援助しています。その他、スポーツプロジェクト団体も応援しています。

#### 大学活動への支援

大学が行う就職支援、語学資格取得支援、国際交流、ボランティア活動、給付型の大学独自奨学金などを助成しています。また、学生懸賞論文を後援しています。

#### 保証人と大学の架け橋

毎年、6月～9月にかけて白金キャンパスや地方会場で保証人向けの懇談会を実施しています。大学の現況をお伝えするだけでなく、保証人同士の交流の場となっています。

#### 保証人に向けての情報発信

年2回、会報誌『さん・サン』を発行しています。懇談会の開催情報や大学の取り組みを紹介しています。

明治学院大学保証人会事務局(学生部保証人会担当)

白金 TEL 03-5421-5158

URL <http://www.sansun.jp>

mail [hoshonin@mguad.meijigakuin.ac.jp](mailto:hoshonin@mguad.meijigakuin.ac.jp)